

環境制御機器製作講習(計測ノード)について

◆講習の内容◆ ※講習に必要な部品は各自で事前購入が必要です。
ハウス内の気温や湿度等の環境を計測し、モニタリング、記録できる機器(UECS規格の計測ノード)を各自で製作することで、計測ノードの製作及び使用方法を習得します。

◆UECS(ユビキタス環境制御システム)とは◆
日本で開発された自律分散型環境制御システムで、DIYで構築が可能です。LANケーブルを介した通信システムでありシステム構築が簡単、機器の増設が容易、各機器が自律型のため故障時のリスク分散という特徴があります。

製作する計測ノードの仕様

| | |
|-----------------|---|
| 機能 | ハウス内環境を計測し、データとして取得する機器 |
| 計測可能項目(標準) | 気温(°C)、相対湿度(%), 飽差(g/cm ³) |
| 計測可能項目(追加オプション) | CO ₂ 濃度(ppm)、日射量(W/m ²)、地温(°C)、電圧(0-3.3V)、降雨状況 |
| データ閲覧, 記録方法 | ①計測ノードとPCを常時接続し、UECS-GEAR(フリーソフト)を起動し閲覧, 記録 ②Arspoutクラウド(株式会社ワビット運営, 月額1,500円+別途オプション追加購入)に接続し、ネット接続環境にある端末でクラウドにアクセスし閲覧, 記録 |
| 内蔵ソフトウェア | UECS-Pi Basic ver.20210518 |
| 電源電圧 | AC100V |
| 参考価格 | 57,000円～ (計測項目オプション追加後価格) ※送料・手数料を除く |



製作予定の計測ノード



製作の様子

注)本講習では、計測ノードとArspoutクラウドの接続およびデータ閲覧、記録方法についての指導は行いません。予めご了承ください。